

令和6年2月1日

生徒の個人情報の紛失について

県立白岡高等学校において、マイナンバーカード等が入った生徒の財布が紛失する事故が発生しました。

なお、現在のところ、第三者による不正使用等の事実は確認されていません。

1 事故の概要

令和6年1月30日（火曜日）、県立白岡高等学校において、3学年の学年末考査の試験監督をしていた職員1名が、机の中に財布を入れていた生徒がいたため、マイナンバーカード等が入った同財布を預かり、教室前の廊下にある机の上に置いた。

同職員は考査終了後、同財布を返却することを忘れ、廊下の机の上に同財布を置いたまま職員室に戻った。その後、同生徒に返却を求められたため廊下に戻ったが、同机の上に同財布はなかった。

同職員と同生徒が校内を捜索したが、同財布は発見できなかった。

2 個人情報の内容

- ・氏名
- ・住所
- ・生年月日
- ・個人番号
- ・顔写真

3 学校の対応

1月30日（火曜日） 校内を捜索するとともに地元警察に相談。
当該生徒・保護者に概要を説明し謝罪。

1月31日（水曜日）～ 3学年集会にて概要説明。
引き続き校内の捜索。

4 再発防止策

今後、校長会議等を通じて、改めて全県立学校に個人情報の適正な管理を徹底するよう指示する。